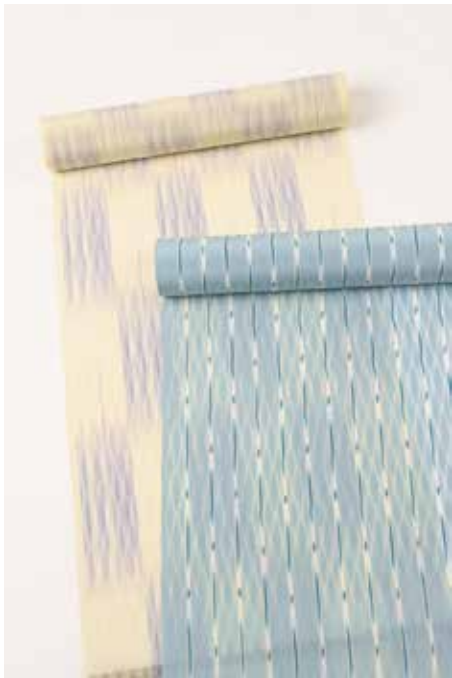


# 新入荷商品のご紹介



明石ちぢみ 着尺  
着姿がなんとも涼やかな明石ちぢみは、着物にも羽織にもお仕立てができます。

198000円



有松絞り 浴衣  
一つ一つの模様個性があり、暑い夏に揺らぎと涼やかな雰囲気運んでくれます。

51800円



嵐山よしむら 半巾帯  
結び方によって様々な表情を見せる嵐山よしむらの半巾帯です。

15180円



嵐山よしむら 竹かごバッグ  
浴衣だけではなく、夏のお出かけに涼やかな嵐山よしむらのかごバッグです。収納力もあるのです。とても重宝します。

18480円

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

## きもの新聞 2020年5月号

### ごあいさつ



皆さんいかがお過ごしですか？自粛モードも長く続き、ストレスが溜まってきてませんか？最近、気分転換でやれてなかったベランダの掃除や畑の草刈りをやりました。いつもと違ったことは意外と新鮮で楽しいですね。早く終わるといいな、コロナ！

6月の連休

6月2日(火) 3日(水)

### 特集 明石ちぢみの魅力



明石ちぢみをご存知ですか？涼やかな透け感が魅力で夏の着物としても魅力的なアイテムですが、意外と知られていないので、今回は明石ちぢみをご紹介していきたいと思います。明石という兵庫県ですが、明石ちぢみがおられているのは、新潟県十日町で、現在2軒を残すばかりとなりました。もともとは兵庫県の明石で織られていた明石ちぢみを西陣の織物業者が研究しているのを見て、縮糸に使う撚糸の技術を持っている十日町の方が適していると、越後縮の間屋洲崎栄助が機業家佐藤善次郎に見せて研究を始めたのが発端といわれています。

明石ちぢみの最大の魅力は、ごく細の3000~3500回よったハ丁撚糸で織られているため、独特のシボ感があり、さらりとした肌ざわりが特徴です。また、先染めの織物にもかかわらず、華やかさを失っていないので、涼やかで女性らしい夏の着姿を演出してくれます。着物としてはもちろんのこと涼やかな揺らぎのある透け感は、春から夏場にかけての塵除けや羽織としてもお仕立てしていただくことが出来ます。本塩沢などと同じようによりの強い撚糸を使って織られているため少し汗や水に弱い特徴を持っているので、パールトン加工をすることをお勧めします。かわちやでもこの夏2反ほど入荷いたしましたので、是非とも一度手に取って手触りや風合いを確かめてみて下さい。



twitter、facebook、  
アメブロやっています。

着物・和雑貨のかわちや  
フェイスブックページ

<http://www.facebook.com/kawachiya888>

もっと着物を楽しもう！  
かちゅうあんブログ

<http://ameblo.jp/kawachiya/>

日々、ブログを更新しています。  
着物のこと、日常のこと、音楽のことなどつづっています。  
チェックしてみてください。

呉服の河内屋

〒444-0521

愛知県西尾市吉良町上横須賀八王子62

<http://www.gofuku-kawachiya.co.jp>

メール info@gofuku-kawachiya.co.jp

tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539